

公社等外郭団体改革進行管理表

公 社 名		公益財団法人高知県文化財団		主管課名	文化振興課	
役 割		文化財等の調査研究、収集、保存、教育普及活動等を担う県立文化施設（美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館及び埋蔵文化財センター）の管理運営等を通じた県内への質の高い芸術文化の提供				
改革の方向性		健全経営の確保		主な事業内容		
				・ 県立文化施設(5施設)の管理運営（指定管理者） ・ 芸術文化の振興、教育普及 ・ 埋蔵文化財発掘調査の受託		
令和6年度までの取組実績	1 事業運営改善 (1) 役割の明確化 ・ 平成17年3月に策定した「高知県立文化施設の目指すべき方向」を踏まえ各文化施設の役割を明確化 (2) 事業計画に基づく事業の実施 ・ 事業評価の結果や運営協議会での意見を踏まえた事業計画の策定 ・ 事業計画に基づく事業の着実な遂行 (3) 各文化施設及び他団体等との連携強化 ・ 財団本部企画課において各文化施設の事業連携に向けた調整及び広報を実施 ・ こうちミュージアムネットワーク（R6年度末84施設）を活用した情報発信 2 経営改善 (1) 組織体制のスリム化 ・ 県の人的関与の見直し (H16:35人、H25：23人、H26：18人、H27:18人、H28：19人、H29：17人、H30:16人、R1:14人、R2:14人、R3:13人、R4:13人、R5:9人、R6:7人) (2) 財務基盤の安定 ・ 収入の確保 入館者、利用者の確保に向けた利用促進 ミュージアムショップ等の販売促進 外部資金(協賛金、助成金等)の安定的確保 等 ・ 経費の削減 入札等による管理経費の削減 人員体制の見直し 等 (3) 情報公開の促進 ・ 経営の透明性を確保するため、財務諸表や事業計画、活動内容などの情報を積極的に公開 3 公益法人への移行 平成24年4月1日 公益財団法人へ移行完了 4 坂本龍馬記念館の整備 ・ 新館建築及び既存館改修工事（H28.10～H30.4） ・ グランドオープン（H30.4.21）			経営課題等	1 組織の体質強化 ・ 組織体制の見直し ・ 組織の活性化に向けた取組の推進 ・ 職員の資質・専門性向上と人材の確保 2 財政基盤の安定 ・ 魅力的な企画展の開催等による入館者増への取組 ・ 自主財源の安定的確保 3 文化施策の効率的な推進 ・ 県内の芸術文化を担う中核（拠点）機能の強化 ・ 県民ニーズへの柔軟な対応 ・ 他団体、他分野との連携の強化	
	【令和7年度以降の取組方針】					
1 組織の体質強化 ・ 財団本部機能の強化を図るとともに、各文化施設の事業内容に応じた組織体制の見直しを行う。 ・ 柔軟な人員配置を行うなど、引き続き組織の活性化に向けた取組を行う。 ・ 職員の資質・専門性向上を図るとともに、適切な人材の確保に努める。 2 財政基盤の安定 ・ 入館者の増加に向け、県民の関心の高い企画展の開催や効果的な広報等を行う。 ・ 企画展開連グッズの販売や助成金の獲得等により、安定的な自主財源の確保に努める。 3 文化施策の効率的な推進 ・ 自主企画事業の実施に加え、県内の自治体や文化団体等の事業を牽引する役割を果たす。 ・ 事業評価等の結果を踏まえた事業展開を図る。 ・ 観光分野、教育分野等との連携を強化しながら、幅広い取組を推進する						